

令和元（2019）年度 柏崎技術開発振興協会 事業会務報告

1. 会議

名称	開催期日	内容
評議員・理事合同会議	6月27日	・平成30年度事業報告・決算報告について ・令和元年度事業計画・予算案について 上記議題について審議
理事会	3月25日	・令和元年度事業執行状況・決算見込みについて ・令和2年度事業計画・予算案について 上記議題について協議

2. 一般事業

名称	開催期日	内容
第29回工業人の集い	2月21日	柏崎商工会議所との共同開催により、基調講演と交流会を実施 演題 「強みを活かした自社商品開発！～魔法のフライパン誕生物語～」 講師 錦見鋳造(株) 代表取締役 錦見泰郎 氏 参加者 100名
チーム柏崎ファクトリー	9月5日	<知的財産交流会> 新潟県菓子工業組合柏崎支部を対象に、大企業の開放特許を新製品・新技術開発につなげるための柏崎市知的財産交流会を開催 開放特許紹介企業 キューピー(株) 参加者 8社・9名
	2月27日	<試作研修会> 特許食材を使用した和洋菓子の試作会を実施 参加者 7社・17名
柏崎市IOT推進ラボ	6月25日	<発足記念講演会> 演題 「1時間で始めるスマートファクトリー」 講師 i Smart Technologies(株) 代表取締役社長CEO 木村哲也 氏 参加者 248名
	11月19日	<工場見学会> 視察先 i Smart Technologies(株)・旭鉄工(株) 内容 IOTを用いた現場改善活動の見学 参加者 3社・5名
	3月30日 (延期)	<AI入門地域公開セミナー／柏崎市IOT推進ラボ活動報告会> AIに関する現場導入のコツについての特別講演及び柏崎市IOT推進ラボの令和元年度活動報告会(延期)

3. 相談員事業

名称	開催期日	内容
相談員事業	通年	<p>常勤1名、非常勤2名のコーディネーター・アドバイザーにより、それぞれの専門知識・技術による相談、指導、巡回を実施。その他経営全般に関わる指導についても外部専門家と連携して実施</p> <p><人材育成担当></p> <p>◆人材育成アドバイザー 藤田昇 氏（非常勤）</p> <p>◆人材育成コーディネーター 山崎俊哉 氏（常勤）</p> <p><新技術・新製品開発、生産性改善指導、企業巡回担当></p> <p>◆技術アドバイザー 堀裕爾 氏（非常勤）</p> <p>※訪問企業7社／補助事業の事前協議・経過確認3回</p> <p>◆知財関係、販路開拓、人材育成、生産改善、補助金申請支援について専門家を派遣</p>

4. 受注開拓支援事業

名称	開催期日	内容
見本市等出展支援事業	通年	<p>10件の申請を受理し、3,815,000円を交付</p> <p>※詳細は別紙1参照</p>
産地PR事業	2月26日～28日	<p>「ものづくりのまち柏崎」を広く周知するため、第24回機械要素技術展（M-Tech東京）に共同出展</p> <p>出展参加企業 1社（出展予定企業6社中）</p> <p>商談成立件数 1件</p> <p>成約金額計 561,900円（令和2年3月末時点）</p> <p>※参加企業の詳細は別紙1参照</p>
研修事業	11月～12月	<p>「製造業向け営業力強化研修（強み発掘セミナー）」について柏崎商工会議所と共同開催</p>

5. 産学連携推進事業

名称	開催期日	内容
ものづくり開発塾	<p>10月～12月</p> <p>10月30日</p> <p>12月3日</p> <p>12月10日</p>	<p>企業の産学共同研究・開発マインドの醸成を図ることを目的として実施。令和元年度のテーマは「現場で使うAI技術を体験する」</p> <p>【第1部】知識習得編</p> <p>演題 「製造現場に活用しやすいAI技術とは」</p> <p>講師 新潟工科大学 教授 佐藤栄一 氏</p> <p>演題 「事業規模にかかわらないAI技術の導入事例紹介」</p> <p>講師 Cyber Robotics LLC 代表社員 永田悠介 氏</p> <p>参加者 13社・21名</p> <p>【第2部】実技試技編</p> <p>サンプルデータを用いて代表的なAIの考え方を体感する講座を開講</p> <p>演題 「現場で使うAI技術を体験する」</p> <p>講師 IDIoT 阿部徳之 氏</p> <p>技術アドバイザー 新潟工科大学 教授 佐藤栄一 氏</p>

	3月30日 (延期)	第1回(12月3日)参加者 6社・8名 第2回(12月10日)参加者 6社・8名 <AI入門地域公開セミナー／柏崎市IoT推進ラボ活動 報告会> AIに関する現場導入のコツについて特別講演及び柏崎 市IoT推進ラボの令和元年度活動報告会(延期)
新潟工科大学地域産学交流セ ンターとの定例会	通年	新潟工科大学地域産学交流センターと毎月担当者による定 例会を行い、情報交換・事業の企画等を実施

6. 若手人材育成事業

名称	開催期日	内容
若手経営者育成事業	9月13日～ 14日	柏崎青年工業クラブが実施した視察研修への支援 視察先 岡谷熱処理工業(株) 参加者 16名
工業高校インターンシップ事 業	10月15日 ～17日	柏崎工業高校の企業実習を支援 受入企業 56社／参加者 140名(2年生)
小学生ロボット工作クラブ	5月～2月 2月29日 (中止)	ものづくりへの興味・関心を深めることを目的に、新潟工 科大学大金研究室の指導の下、市内小学校のクラブ活動と してロボット工作クラブを実施 8校／参加児童数 82名 <交流競技会> 6校／参加予定児童数 18名(中止)
中学生職場体験	7月17日～ 19日	ものづくり活性化センターにて1校・2名を受入れ

7. ものづくりチャレンジ支援事業

名称	開催期日	内容
ものづくりチャレンジ支援事 業	通年	企業の新技术・新製品開発、生産性改善、IoT技術導入 に対する取組に対し、助成金を交付 <産学共同研究枠> 永井コンクリート工業(株)(テーマ:「ステンレス鉄筋を使用 したコンクリート板柵の遮音版の遮音効果実験」/事業期 間:令和元年度/助成金交付決定額644,000円)に ついて、実績報告書を受理し助成金を交付。交付額414, 000円 <一般枠> プロスパー(株)(テーマ:「オープンクリーンルームによるバ リデーション技術の開発」/事業期間:令和元年度/助成 金交付決定額3,000,000円)について、実績報告 書を受理し助成金を交付。交付額3,000,000円 <生産性改善枠> 阿部酒造(株)(テーマ:「清酒造りにおける“蒸し行程”の見 直しによる生産性向上/酒質向上事業」/事業期間:令和 元年度/助成金交付決定額394,000円)について、 実績報告書を受理、助成金を交付。交付額394,000

		<p>円</p> <p><一般枠（事業延長分）></p> <p>㈱ケネックス（テーマ：「業務用温浴循環器における新規制菌システムの開発」／事業期間：平成30年度に事業採択し、令和元年度に延長／助成金交付決定額3,000,000円）について、実績報告書を受理し助成金を交付。交付額3,000,000円</p>
--	--	---

8. ものづくりマイスター・カレッジの実施

名称	開催期日	内容
ものづくりマイスター・カレッジ	通年	<p>技能者育成支援事業「マイスター・カレッジ」を展開。長期研修、短期企画研修、新入社員実務講座、事業所オーダ研修を通して若手技能者の育成と基盤技術の継承を図った。</p> <p><<開講式>></p> <p>9月4日市民プラザにおいて開講式を開催。14期生の決意表明や技能検定合格者からのアドバイス等、技能検定合格に向けた会を開催。参加者 54名</p> <p><<長期研修>></p> <p>若手技能者のスキルアップ、熟練技能者からの技能伝承を促進するため、毎週水曜日にものづくり活性化センターを会場に一年間夜間講座を実施。アドバイザーの藤田氏、コーディネーターの山崎氏を中心に、新潟工科大学や柏崎工業高校、市内企業の熟練技術者を講師として開催。また運営にあたっては運営委員会にて内容を協議。</p> <p><第13期></p> <p>受講生32名 平成30年9月～31年8月</p> <ul style="list-style-type: none"> ・機械工学コース（知識習得） ・検定受検コース（NC旋盤専攻、マシニングセンタ専攻、汎用旋盤専攻、機械検査専攻） ・図面の見方コース <p><第14期></p> <p>受講生26名 令和元年9月～令和2年8月</p> <ul style="list-style-type: none"> ・機械工学コース（知識習得） ・検定受検コース（NC旋盤専攻、マシニングセンタ専攻、機械検査専攻、ホブ版） ・図面の見方コース <p><令和元年度技能検定受検結果></p> <ul style="list-style-type: none"> ① 数値制御旋盤1級（受検者3名） 合格者1名 ② マシニングセンタ1級（受検者4名） 合格者1名 一部合格者（学科）1名

		<p>③ 数値制御旋盤2級（受検者7名） 合格者5名 一部合格者（学科）1名</p> <p>④ マシニングセンタ2級（受検者9名） 合格者4名 一部合格者（学科）2名・（実技）1名</p> <p>⑤ NCフライス盤2級（受検者1名） 合格者なし</p> <p>⑥ ワイヤ放電2級（受験者2名） 合格者1名</p> <p>《短期研修》 短期間で実施する研修を多数企画し実施したほか、オーダ ーメイドによるカリキュラムの研修も精力的に実施 ・42コース 延べ124日間 計108名が受講 ※詳細別紙2参照</p> <p>《新入社員研修》 製造関係事業所の新入社員を対象とした研修を4月4日か ら12日までの7日間で実施 受講者 12社・30名</p>
--	--	---

9. 関係団体との連携促進

名称	開催期日	内容
新潟県工業技術総合研究所、 （公財）にいがた産業創造機 構、広域ビジネス応援ネット ワークとの連携	通年	技術相談や補助金相談について、案件に応じて中越技術支 援センターやNICOを紹介。両所の施策情報を積極的に 配信した。